


はは歯クラブだより



こんにちは  医療法人
ゆきなり小児・矯正歯科です。

NO.17

今回は、奥歯はかんでいるのに前歯が上下かみ合わず、隙間が空いている不正咬合、開咬（かいこう）についてお話します。

前歯が生えかけの場合は含みません。その原因のひとつに指しゃぶり、おしゃぶりがあげられます。小学校に上がる前までに指しゃぶりを止めると自然と元に戻ることも多いですが、小学校になってまでも指しゃぶりをしていると指だけではなく舌が歯と歯の間に常に挟まっている状態になり指しゃぶりを止めても元にはもどりません。開咬の場合は普段、前歯の上下の隙間に舌をはさんでいます。しゃべるときも同様に舌が出たしゃべり方（舌足らず）になっている場合です。指しゃぶりをし



タングクリブ

ていなくてもこの様な癖がついているお子さんもいます。舌のトレーニングで治す方法もありますが、簡単な矯正装置（タングクリブ）を入れることにより早期に改善することができます。

やはり専門の矯正歯科に受診されたほうが良いでしょう。

<日本小児歯科学会認定小児歯科専門医 行成哲弘>

詳しくは、ホームページをご覧ください。

「ゆきなり」で検索すると簡単です。